

2022年4月27日

奉仕活動報告		クラブ名(グループ名)第2750地区	ロータリークラブ(1G)東京世田谷南ロータリークラブ
		担当名 池原 貞志	連絡先(e-mail) ikehara@kawabe-group.com
1	活動名称	子ども食堂支援	
2	実施期間	2018年7月～	
3	実施場所	世田谷区若林	
4	活動の内容		
(内容)		継続期間	2018年07月01日～2022年4月
当クラブ支援先の子ども食堂は、世田谷区若林にあるデイサービスで月1回開催しています。ロータリアンはじめ米山学友、米山奨学生、RAC、IAC、青少年交換生達とも協力し、地域のボランティアの方と一緒に様々な活動を共にしてきました。国際色豊かなメンバーは子ども食堂で自国の卓話や料理を振る舞い、個性豊かなメンバーは自分の職業を活かした奉仕活動を展開しています。また、子ども食堂は、ただ食事を提供するというイメージをお持ちかもしれませんが、支援先の子ども食堂では子ども達に喜んで貰おうと様々なイベントを用意しており、そのひとつの野菜の収穫体験が大変人気です。デイサービスでは、高齢者や地域のボランティアの方がプランターで野菜や花を栽培する園芸活動をしています。育てた野菜を子ども食堂開催時に子ども達が収穫し、野菜に興味を持ってもらおうという活動です。この活動は高齢者やボランティアの方が、子ども食堂を通じて地域に活動の輪を広げる事で連帯感も生まれ、ご自身の存在価値や生きがいにも繋がっているそうです。当クラブではこの活動や菜園資材費を継続的に支援しており、コロナ禍でも月1回の寄附食材配布の際に子ども達に野菜の収穫体験を楽しんでもらっています。		参加人数	約40名 内 ローター関係 約10名 内 他参加者 約30名
		事業費	年/30,000円
		実施形態	主催・協賛・後援
		註1. 内容は箇条書きでも可	
		註2. 活動費は実行または予算(万円)	
		註3. 事業形態	をクリックしてチェックして下さい
5	活動の改善すべき点・感想・自己評価		
現在支援先の子ども食堂は、感染症対策の為会食を中止しておりますが、申し込み制で月1回寄附食材の配布をしています。その際短時間ではありますが軒下で子ども達に野菜の収穫体験を楽しんでもらっています。ボランティアも最小人数で対応し、再開に向け活動を整えている状況です。			
6	記録画像		
			
画像説明	2018年8月 地域の方と植苗地区補助金を活用し菜園資材寄贈	画像説明	2019年6月 歯科医会員子ども達への歯磨き講座「よくかむことはあいのだ」
			
画像説明	2019年7月 米山奨学生ネパールダンス披露 米山学友 ローターアクターも参加	画像説明	2022年4月 苗、土等菜園資材寄贈式 コロナ禍でも支援を継続中
備考		備考	

[クラブ名を記入RC-1]